

日本物理教育学会／2024年度第3回理事会 議事録

- 日時： 2024年12月14日（土）14:00～17:00
- 場所： Zoomによるオンライン会議
- 出席： 新田英雄（会長），小河原康夫（副会長），井上賢（副会長），
小川慎二郎（庶務），西村壘太（編集），長谷川誠（編集・北海道），秋山綱紀（電子）
梅田貴士（電子・中四国），井上清（東北・代理），林正人（近畿），落合道夫（九州）
今井章人（編集G），室谷心（編集G），村田律子（庶務G），酒谷貴史（次世代形成）
喜多誠（監事）
- 欠席： 長谷川大和（庶務），今和泉卓也（会計），岡田直之（会計），内山哲治（東北），
麩沢祐一（新潟），湯口秀俊（監事），大山光晴（法人化担当オブザーバー）

【協議事項】

- (1) 第2回理事会議事録，第2回理事会議事録 Web版について
庶務理事から議事録（案）が示され、承認した。
- (2) 学会の一般社団法人化について
- ① 今後のロードマップについて
法人化担当オブザーバーからロードマップの提案がされ、承認した。
 - ② 法人設立に際する各書類の整備について
法人化担当オブザーバーから必要書類について説明があった。
 - ③ 役員の選出について
法人化担当オブザーバーから選出方法や任期に関する懸案事項が示され、確認した。
 - ④ 事務局関係の検討事項について
庶務理事から懸案事項が示され、確認した。なお、初代の事務局長については、喜多誠氏に依頼することを承諾した。
- (3) 次年度の研究大会について
近畿支部長から日程等について説明があり、確認した。
- (4) その他
庶務理事から、次年度の理事会・代議員総会の日程について提案があり、共有した

【報告・確認事項】

- (5) 常務理事より
- ① 副会長から、法人化に向けての問題点についての報告があった
 - ② 庶務理事から、国際物理オリンピック協会記念事業申請について報告があった
 - ③ 編集理事から、会誌の編集日程等についての確認と、会長への巻頭言の依頼があった
 - ④ 会計理事から、会計報告と、法人化に伴う検討事項について報告があった
 - ⑤ 電子システム理事から、以下の点について報告があった
＞電子システム全般（サーバレンタルの契約についての確認の必要性）

> ニュースレター関係（定例のニュースレター記事募集、及び IPhO、JPhO のシンポジウムの記事掲載）

> ホームページ関係（法人化に伴う HP の修正点）

（6） 各委員会より

① 日本物理教育学会賞選考委員会

・ 庶務理事から、2025 年度本物理教育学会賞の応募状況について報告があり、選考委員会の体制を法人化後に改選・整備することを確認した

② 入試検討委員会

・ 副会長から、関東地区における通称「入試懇談会」（「高大接続について考える会」（略称：考える会））および近畿における「物理教育を考える会」について紹介があり、その内容や経費について確認した。

③ 外部関連団体担当委員

・ 会長から、物理チャレンジ・国際物理オリンピック関連の報告があった

・ 庶務理事から、日本物理学会物理教育委員会の物理教育委員の推薦についての提案があり、現委員の大山氏と今井氏を推薦することとした

・ 庶務理事から、教科「理科」関連学会協議会（CSERS）の委員及び、関連する WG についての提案があった

・ 会長から、JPS から CSERS に委員を派遣している（PESJ からとは別に）という仕組みについて紹介があった。

（7） 各 WG より

① 男女共同参画 WG

・ 担当理事から、今後の活動予定について報告があった

② 次世代形成 WG（資料）

・ 担当理事から、レクチャーシリーズ及び実験講習会についての活動報告があった

・ 編集 G 理事から、レクチャーシリーズの書籍の出版について説明があった

③ 学会持続的発展構想 WG

・ 副会長から、学会持続的発展構想 WG について報告があった

④ 教育課程に関する新しい WG

・ 会長から必要性と方向性について提案があり、確認した

（8） 支部・連絡会より

各支部からのこれまでの活動と今後の活動計画について報告があった

（9） 事務局より

① 庶務理事から、共催、後援、協賛行事について報告があった

② 庶務理事から、前回理事会以降の入退会について報告があった

③ 庶務理事から、入退会者の理由一覧が示され、共有した

以上